

この度は、当製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。
 ◇正しく安全に御使用して頂く為に、この説明書をよくお読みいただいた上で組み立て、ご使用ください。
 ◇また、いつまでもご覧いただける様に大切に保管していただきますようお願い致します。

《 取り扱い上の注意 》

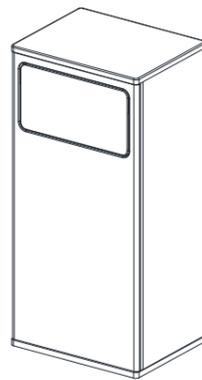
- ◎腰掛けたり踏み台代わりにして乗らないでください。
- ◎立ち上がる時、天板に手をつけて支えに絶対にしないでください。
- ◎傾斜、凸凹した床面は避け、平らな床面に設置してください。
- ◎組立て式ですので、使用中に各部ネジ、ナット類のゆるみが発生する可能性があります。ゆるんだままでの使用を続けると、重大な事故につながる恐れがありますので、一ヶ月に一度は各部ネジ、ナット類のゆるみがないか、安全にお使いいただくための点検をお願いいたします。
- ◎高温多湿な場所や、直射日光が当たる場所は避けてください。
- ◎熱い物を天板の上に直接に置かないようにしてください。
- ◎表面の汚れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤で汚れをおとし、乾いた布でよく拭き取ってください。シンナーやベンジン等は表面を傷めますので使わないでください。
- ◎正常なご使用をお願い致します。本品を所定の用途以外に使用しないでください。

完成図

《 品質表示 》

外形寸法
 幅約 380 × 奥行約 300 × 高さ約 810mm
 主材(表面加工)
 本体:合成樹脂化粧パーティクルボード
 (塩化ビニル)
 袋:帆布

表示者 株式会社 宮武製作所
 大阪市東住吉区桑津 1-23-13
 MADE IN TAIWAN



部品明細

<p>Ⓐ 左側板</p> <p>磁石用穴 穴</p> <p>1</p>	<p>Ⓒ 背板</p> <p>1</p>	<p>Ⓔ 上板</p> <p>軸穴 軸穴</p> <p>1</p>	<p>Ⓖ 袋止めフレーム</p> <p>1</p>		
<p>Ⓑ 右側板</p> <p>穴 磁石用穴</p> <p>1</p>	<p>Ⓓ 扉</p> <p>磁石用プレート</p> <p>1</p>	<p>Ⓕ 底板</p> <p>1</p>	<p>Ⓗ 袋</p> <p>1</p>		
<p>①カムロックボルト</p> <p>6</p>	<p>②カムロック</p> <p>6</p>	<p>③ボルト</p> <p>4</p>	<p>④丸木ネジ(黒色)</p> <p>2</p>	<p>⑤皿木ネジ(長)</p> <p>2</p>	<p>⑥磁石</p> <p>1</p>
<p>⑦ダボ</p> <p>14</p>	<p>⑧軸</p> <p>2</p>	<p>⑨フック</p> <p>4</p>	<p>⑩ボンド</p> <p>1</p>		

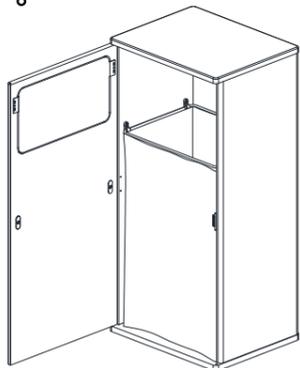
《 組立順序 》

- 組立て前に部品が揃っているかご確認ください。
- 組立ては、手袋又は軍手をはめて行ってください。
- プラスドライバーをご用意ください。
- 各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立て完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
- 組立は2人以上で、必ず平らな場所で行ってください。
- 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で組立を行ってください。

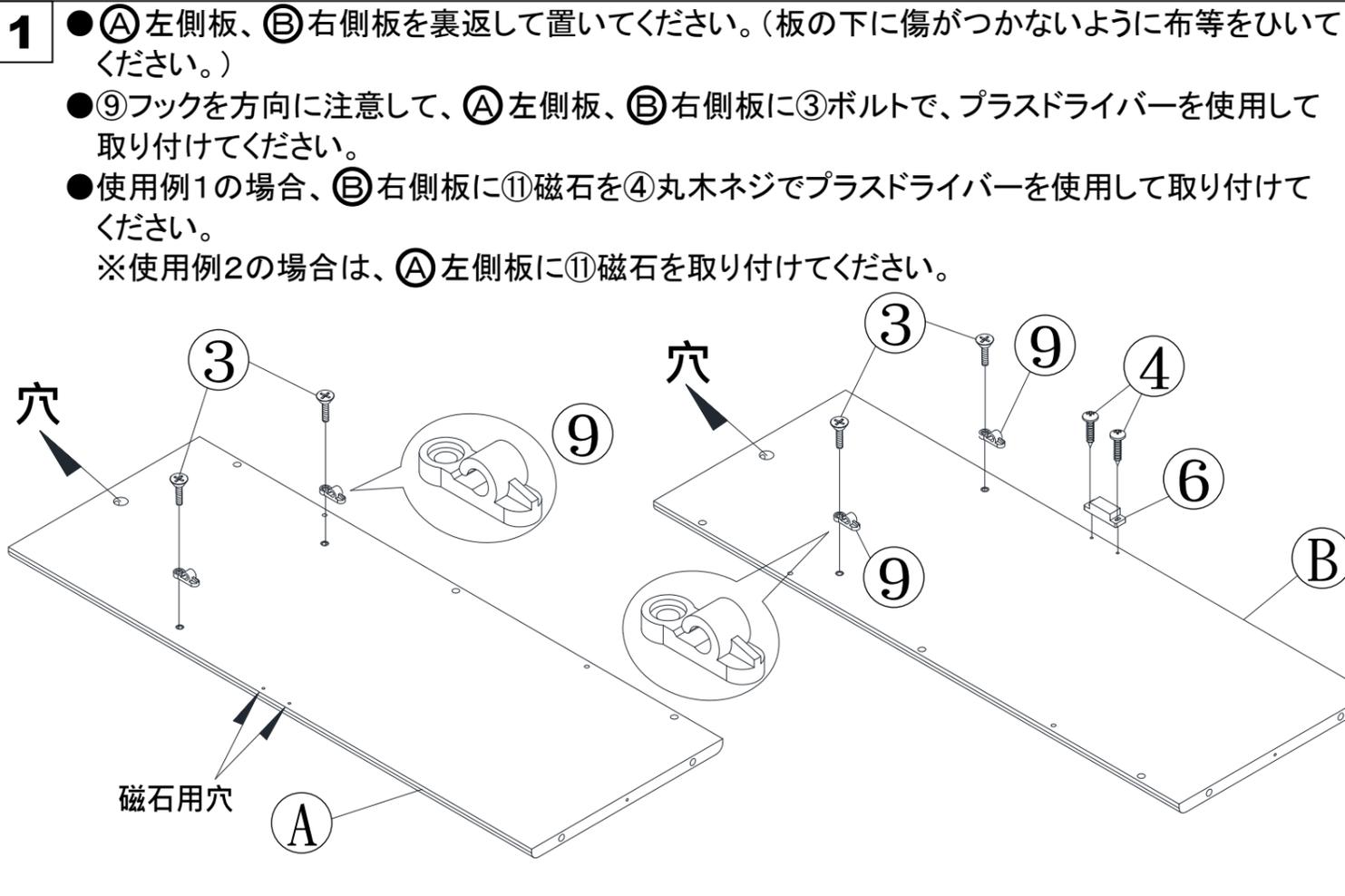
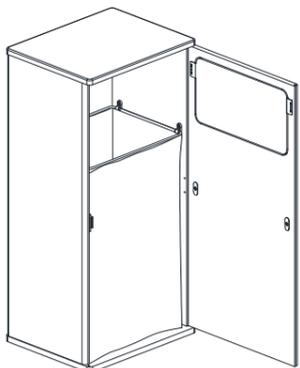
【ご注意】

扉は左側でも右側でも取り付けられます。
 この説明書は使用例1に基づいて説明します。

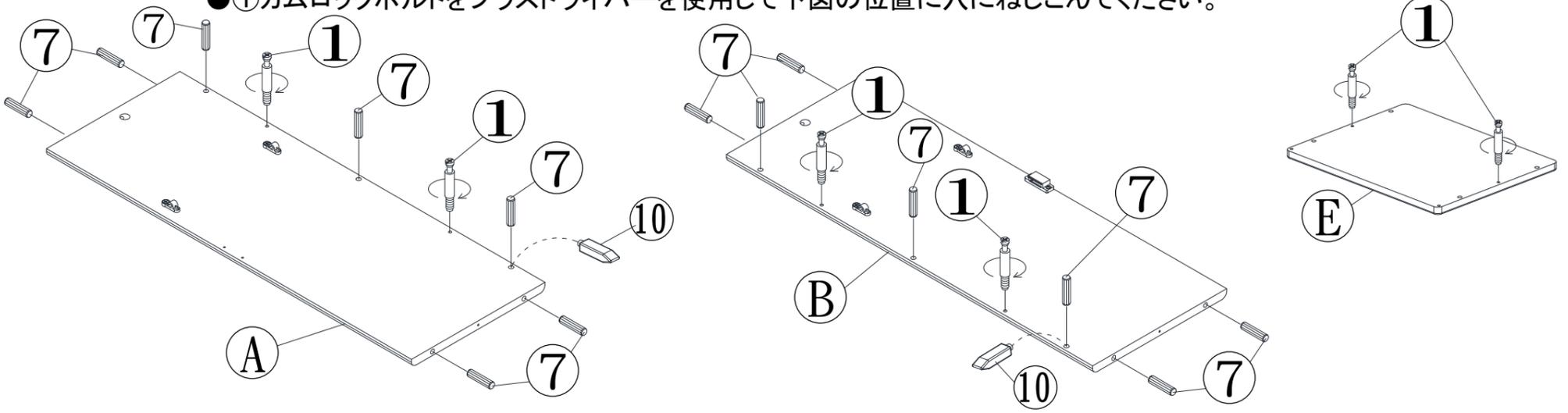
使用例1



使用例2



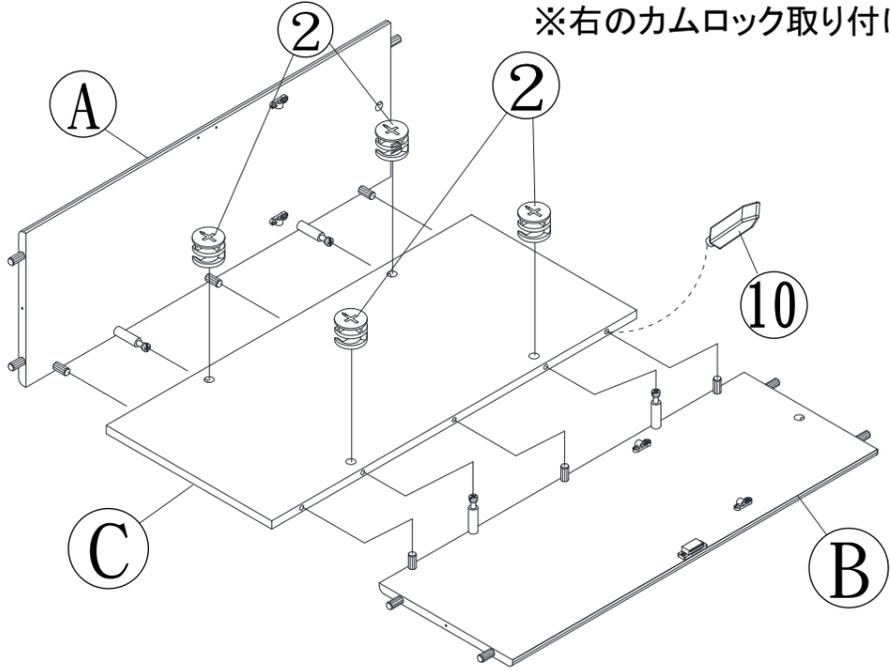
- 2** ●**①**左側板、**②**右側板、**③**上板を下図の様に置いて、**④**ボンドをダボ穴に塗布して、**⑤**ダボを穴に差し込んでください。
●**⑥**カムロックボルトをプラスドライバーを使用して下図の位置に穴にねじこんでください。



- 3** ●**⑦**背板を図のように置いてください。(板の下に傷つかないように布等をひいてください。)

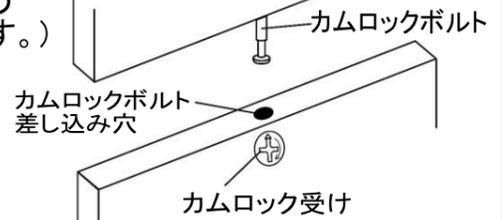
- ⑧**ボンドを**⑨**背板のダボ穴に塗布して、**⑩**で組み立てた**⑪****⑫**左右側板を**⑬**背板に差し込んで、**⑭**カムロックで固定してください。

※右のカムロック取り付け方法参照※



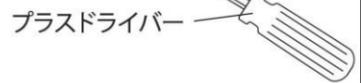
※ カムロックの取り付け方法 ※

- 1** カムロックボルトの差し込み穴方向に合わせて、カムロック受けの△印の向きをプラスドライバーで合わせ、差し込んでください。(カムロック受けは△印の方向に穴が開いています。)

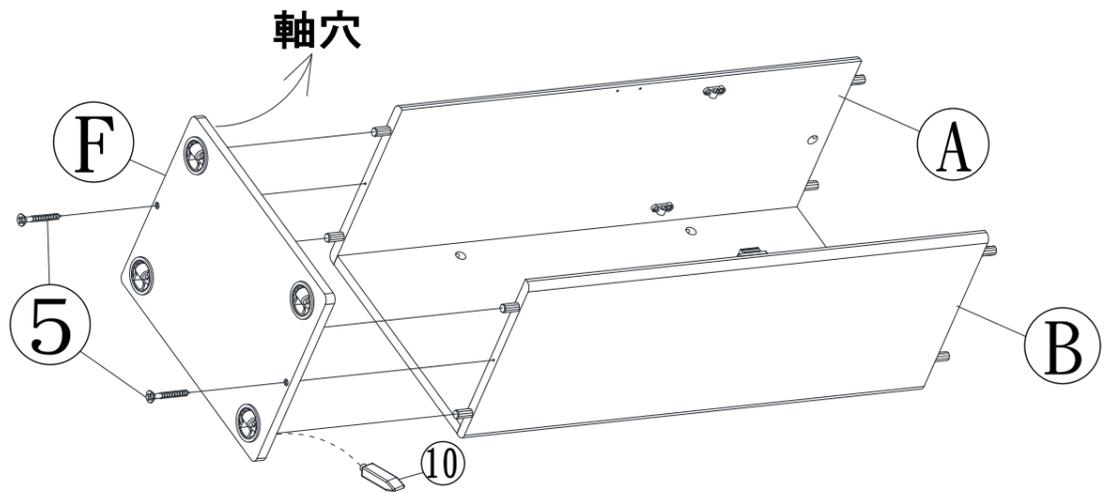


- 2** カムロックボルトを差し込んだ後、カムロック受けをプラスドライバーで時計回りに最後まで締めて固定します。(※カムロックは無理に締めすぎると破損する恐れがあります。ゆっくり締め、きつくなったところで止めてください。)

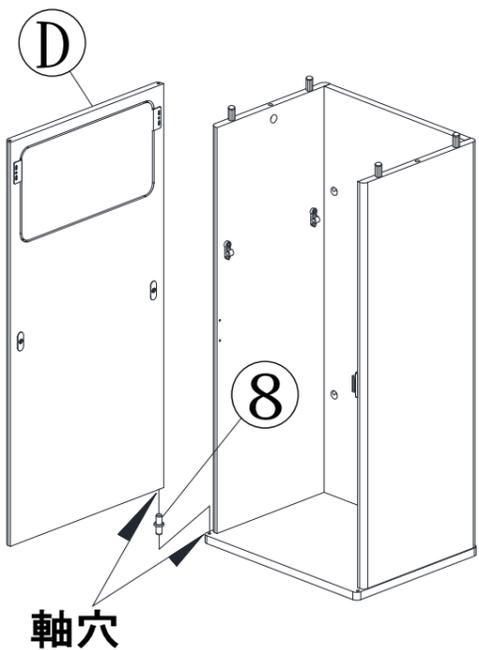
●お願い●
最後までカムロック受けを締めることで製品使用中のネジのゆるみは少なくなります。組立式ですのでネジがゆるむ場合がございます。定期的に各部分点検して頂きますようお願い致します。



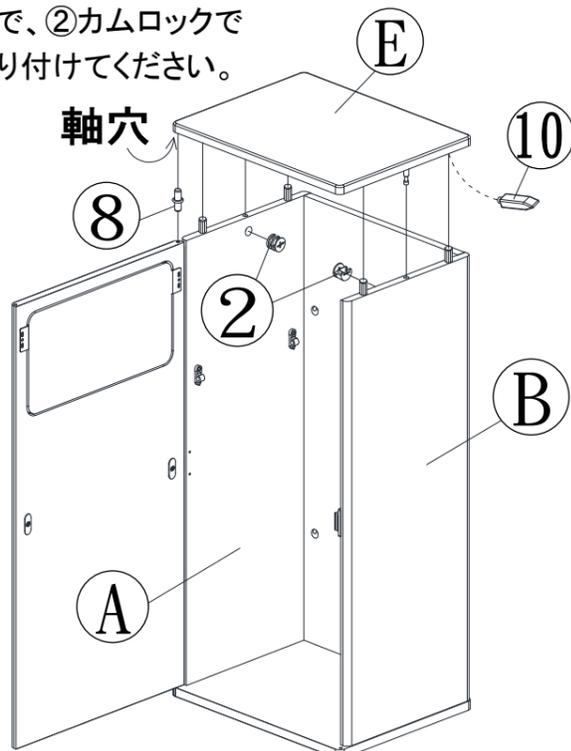
- 4** **⑮**ボンドを**⑯**底板のダボ穴に塗布して、**⑯**底板の方向(軸穴の位置)に注意して図のようにはめ込んで、**⑰**皿木ネジ(長)でプラスドライバーを使用して取り付けてください。



- 5** 使用例1の場合、**⑱**扉の下図の位置に**⑲**軸を取り付け、**⑲**底板の軸穴に差し込み、手で支えながら**⑲**の作業に移行してください。



- 6** ●**⑮**ボンドをダボ穴に塗布してください。
●**⑲**軸を**⑱**扉の上の軸穴に差し込んで、**⑲**上板を方向に注意して、図のように差し込んで、**⑲**カムロックで取り付けてください。



- 7** **⑲**袋を**⑲**袋止めフレームに取り付けてから、**⑲**袋止めフレームを**⑲**フックにはめ込んでください。

